

ゲビジンイソギンチャク

イソギンチャク目ハタゴイソギンチャク科

石川県カテゴリー

地域個体群

Stichodactyla tapetum (Ehrenberg)

国カテゴリー

なし

選定理由

生息地での個体数の減少が顕著であるため。

形態

盤はいぼ状の短い触手で覆われる。盤の直径10cmくらいの個体が多い。

国内分布

千葉県以南に分布する。

県内分布

数年前は能登町の九十九湾や羽根沖の瀬、それに七尾市百海の海岸等でみられたが、ここ2～3年くらいは、なかなかみかけられなくなってきた。

生態

低潮線より水深10m以深の岩礁に着生している。

生息地の条件

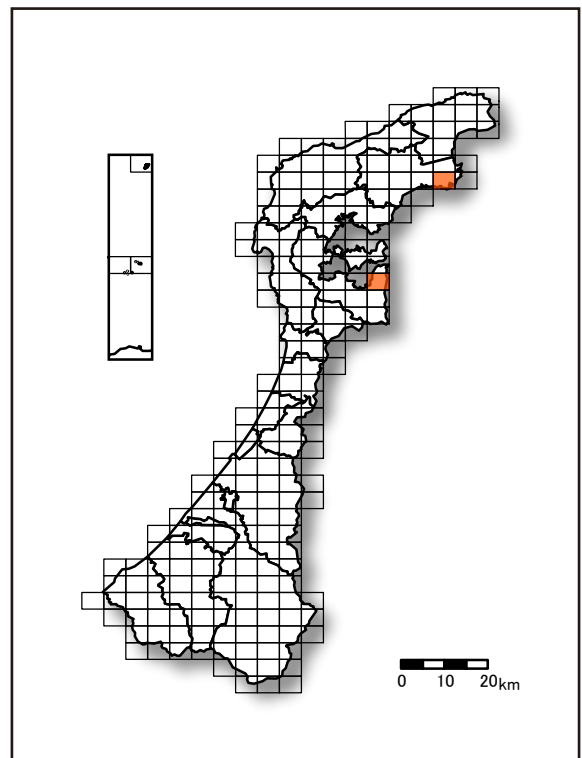
生態が不明なので言及できない。

生存の危機

人為的な構造物などにより生息地が脅かされているようである。



写真提供者：岡本武



県内の分布